

肺炎球菌の中耳粘膜上皮接着についての検討

川 島 雅 樹 黒 野 祐 一

鹿児島大学医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部疾患学

【はじめに】近年，急性中耳炎におけるウイルス感染の関与について，様々な報告がなされている．また，ウイルスと細菌の相互作用についても注目されている．今回，ウイルスの構成成分である dsRNA の合成化合物である Poly (I : C) を用いて，肺炎球菌の中耳粘膜上皮接着への影響について検討した．

【方 法】ヒト中耳粘膜上皮細胞由来の HMEEC-1 を Poly (I : C) で刺激し，肺炎球菌を接着させた後，接着菌数を比較した．

【結 果】Poly (I : C) の刺激により，HMEEC-1 への肺炎球菌の接着が促進された．

【考 察】中耳粘膜上皮へのウイルス感染による肺炎球菌の接着亢進が，肺炎球菌感染による急性中耳炎発症の理由の一つである可能性が示唆された．